

2018年(平成30年)5月18日(金曜日)

河北新報

凍結室にびっくり! 気仙沼園児らマグロ漁船見学



マグロ漁船内を見学する子どもたち

地域の主力産業である水産業について理解を深めよう。と、気仙沼市の愛耕幼稚園の子どもたちが16日、気仙沼漁港に係留された遠洋マグロ漁船を見学した。

市内の水産会社などでつくる「気仙沼の魚を学校給食に普及させる会」が企画。年長組の園児39人と保護者約30人が「第8昭福丸」(4

09t)の船内を約1時間半かけて見て回った。

子どもたちはマイナス60度でマグロを冷凍する凍結室や1200馬力のエンジン、食堂などを興味深く観察。保護者も甲板で記念撮影するなどして楽しんだ。

大江華音ちゃん(5)は「初めて船の中を見た。楽しかった。別の船も見てみたい」と喜んでいた。